

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 晴る日 円山事業所

公表日 令和7年 3月 29日

利用児童数 30名

回収数 28名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	4		1	・ボール遊びをする時など、活動スペースが少し狭いと感じる。 ・限られた空間に活動ごとのスペースが設ける配慮がされている。	運動週間には近隣の公園を利用したり、全身運動が可能な運動器具を準備するなどしています。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	22	1		5	・実際の配置人数は分からないが、いろいろしてもらえて感謝している。 ・多く感じる程のスタッフ数で手厚く面倒を見てもらえている。	当日勤務している職員の資格や立場を明記している職員一覧を保護者様が見える場所に掲示しておくようにします。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24	1		3	子供たちにわかりやすい環境が整っている。	個の特性に応じた環境については構造化を心掛け、今後も視覚的に理解しやすい環境づくりに取り組んでいきます。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28				いつも清潔で、子供たちは心地よく過ごさせていると思う。		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27	1			こちらの話をよく聞いてもらえて感謝している。		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28						
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	27				1	個別支援計画については毎回保護者様と十分に時間をとって協議、ご説明をさせていただいています。今後も更にご理解していただける懇談にしていきたいです。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27				1		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27	1				面談の時に説明してもらっているので、支援計画に沿って行われていると思う。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26				2	・毎年教えてもらう目標が少しずるレベルアップして、保護者として嬉しく思う。 ・いろいろな種類のワークが用意しており、工夫が見られる。	様々な支援プログラムについての研修受講、書籍の活用により知識を深め、実践と反省を繰り返しながら個に合った支援内容に取り組みます。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	19	1	3	5			
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28				・丁寧に説明してもらえた。 ・十分な時間をとって説明してもらえた。		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27			1		一つ一つ丁寧に説明してもらえた。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	2	3	3	・保護者が家庭でできることなど、もっと知りたい。 ・是非ペアレント・トレーニングを受けさせてもらいたい。	ペアレントトレーニング資格保持者と連携をとって取り組んでいます。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	27				1	利用時の様子など、送迎のたびに詳しく聞かせてもらえて感謝している。・悪い事、引っ越し、進学について本人の変化にすぐ気づいて一緒に対応を考えてもらえることなど、細やかな配慮に感謝している。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	26	1			1	・日頃の子ども本人をよくわかっているプロのアドバイザーが聞いて心強い。 ・面談で話を聞いてくれたり助言をもらえて、助かっている。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27				1		保護者様が不安を抱かれないよう、随時お子様の変化の様子をお伝えしていきます。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	6	10	5	・保護者会に参加したことがないので、保護者同士の連携をはない。 ・保護者会の集まりがあれば、是非参加したい。	昨年度と同様に特別支援関係の教員を招いての保護者懇談等を毎年開催できるような計画を立てご案内します。		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24	1	3	・親身に相談に乗ってもらえている。 ・子どもが入園する際に視察対応してもらっている。 ・職員間で情報共有し、対応方法を考えられている。	今後も迅速な対応に努めていきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27	1		普段から相談しやすいよう、配慮してもらっている。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	27		1	・連絡帳や写真で様子を伝えてもらっている。 ・お便りでお知らせや活動の発信があり、楽しみにしている。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	28			取り扱いには注意してもらっている。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	3	5	定期的に訓練していることは把握しているが、内容はわからない。	マニュアルや安全計画など掲示していますが、保護者様へご理解に至っていない実態を反省し、書面配布紙やホームページ掲載等によりご理解いただけるよう取り組みます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	2	8		避難訓練の様子は毎月発行の事業所便りに掲載しておりますが、今後は「避難訓練号」などと明記してお知らせします。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	6	1		安全計画の周知、訓練の様子について掲示や便り等でお知らせするようにします。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28				
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	28				いつもすぐく楽しみにしているので、安心してお願いできる。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	28				「次に晴る日に行くのはいつ？」と聞いてくる程、通所を楽しみにしている。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28				・支援によって子どもが成長していることを感じる。 ・心配事の相談に親身に応じてもらえて、安心して就学を迎えられた。